

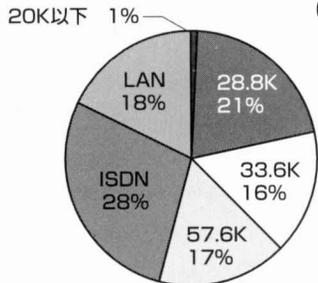
第6章 放送

利用状況

ラジオサービスが一般的に

資料3-6-1 インターネット放送視聴者の通信速度

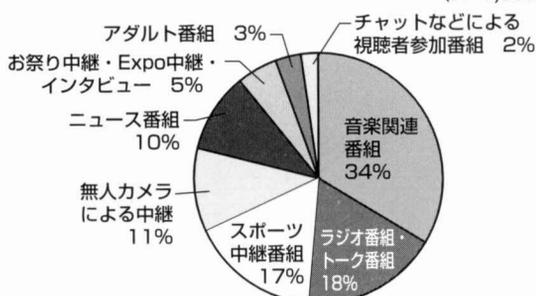
(N=2,797人)



出所 Jストリームの資料を元で作成

資料3-6-3 インターネット放送で観る番組のジャンル

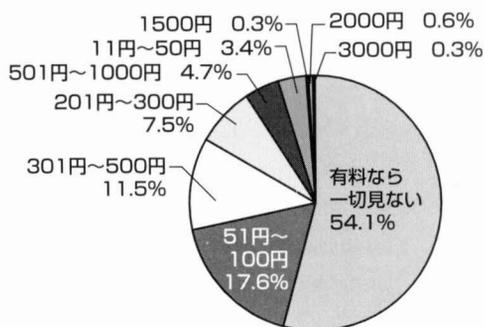
(N=1,032人)



出所 XeNN, Inc「第1回インターネット放送視聴者アンケート」の資料を元で作成

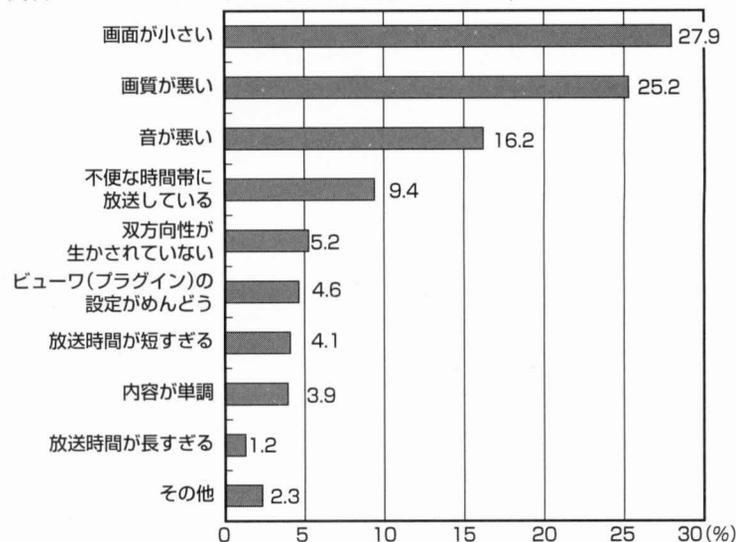
資料3-6-4 インターネット放送に支払ってもいい額

(N=2,942人)



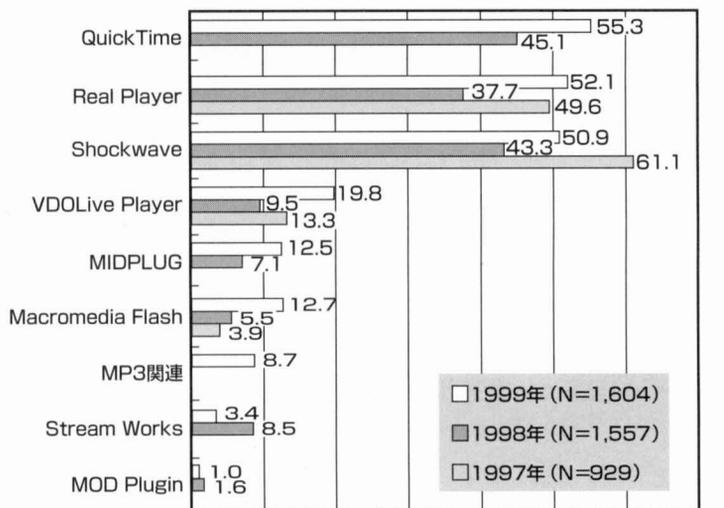
出所 XeNN, Inc「第1回インターネット放送視聴者アンケート」の資料を元で作成

資料3-6-2 インターネット放送で不満な点 (N=1,304人)



出所 XeNN, Inc「第1回インターネット放送視聴者アンケート」の資料を元で作成

資料3-6-5 利用しているストリーミング系プラグイン (個人)



インターネット白書'99 ©インプレス, Access Media International & IAJ, 1999

解説

インターネット放送とは

インターネット放送とは、通常、映像・音声をネット上で配信するサービスを指す。サーバー側からは一定の転送レートでコンテンツデータが配信され、バッファを持つクライアントソフトを利用し、低速のダイヤルアップ接続環境でも途切れなく再生できる、いわゆるストリーミング系のサービスが一般的である。通信速度は約8割の利用者の環境が64Kbps以下であることから(資料3-6-1)、転送レートは20Kbps程度に設定されているケースが多い。基本的には、リアルタイムでコンテンツが配信されることから放送と呼ばれるようになったが、FTPサーバーなど

から映像・音声データを一度クライアント側にダウンロードしてから再生するという形態もこのジャンルに含まれる。この場合、どのような接続環境であっても、転送時間の問題はあるが、ダウンロードしてしまえば快適に再生できる。

有料配信困難な映像サービス

映像の配信サービスの利用者の大多数が、そのクオリティの低さに不満を持っている(資料3-6-2)。20Kbps程度の転送レートでは、高圧縮をせざるを得ず、画面は小さく、粗い画質、ぎくしゃくした動きの映像になってしまう。それでも、人気アーティストのライブ、高校野球など

リアルタイム性に価値のあるコンテンツの場合、ネットワーク全体に負荷をかける程、アクセスが集中する場合もある(資料3-6-3)。通常は、映画やアニメ、音楽ビデオクリップなどのコンテンツの一部を、プロモーション目的で配信するというケースが一般的である。実際には、たとえ20Kbps程度の転送レートのストリーミング系サービスでも、回線状況やサーバーの負荷により快適に利用することは難しく、一度ダウンロードしてから再生するQuick Timeなどのファイル形式で配信するケースが多い。

ちなみに、通常のNTSC(アメリカの標準化委員会が決めた地上波アナログカラーテレビ放送



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp